区分	審議会の意見・提案	検討結果
3-1-1	成果指標1「地域に密着した福祉サービスの満足度」 の目標値を再検討すべきではないか。	平成25年度に宮崎市地域福祉計画の見直しを行い、地域福祉活動推進への助成をより充実させることで、「地域に密着した福祉サービス」の満足度の中間目標値を50%に、最終目標値を56%に修正します。 また、「見守りボランティア数」の現状値を1,681人に、中間目標値を2,020人にそれぞれ修正します。
3-1-4	児童委員の役割等を明記すべきではないか。	主要施策2の取り組み内容について、それぞれ次のように修正します。 ◆子どもの福祉向上のため、様々な相談に対応できるよう職員の資質向上に努め、家庭児 童相談体制の強化を図ります。 ◆児童虐待の早期発見・早期対応や未然防止を図るため、地域の児童委員や保育園、学校 などの関係機関と連携し、地域全体で支援する体制を整えます。
3-2-3	成果指標「麻しんワクチンの定期予防接種率」について、「麻しんと風しんのワクチン」に修正すべきではないか。	指標の名称を「MR(麻しん・風しん)ワクチン定期予防接種率」に修正します。
3-2-4	成果指標1の表現「朝食を食べる児童の割合」を修正 すべきではないか。	文部科学省が作成する「食育白書」において、朝食の摂取として「毎日食べる」という表現が使用されており、また、宮崎市教育ビジョンにおいても同じ表現を用いていることから、原案どおり「朝食を食べる児童」と記述したいと考えております。
3-2-4	地産地消の取り組みについて、保育所や養護施設など 給食を実施している施設を含んだ表現にできないか。	基本的な考え方を次のように修正します。 「学校や家庭、地域、 <u>保育所などの給食を提供する施設が連携し、</u> 一人一人が食に対する 正しい知識を身につけ実践できるような取り組みを進めていきます。」 また、主要施策1の名称を「 <u>学校や保育所の給食</u> を活用した食育の推進」に修正しま す。
3-3	防災と土地利用、都市計画について、関連性や今後の 対策を後期基本計画に盛り込めないか。	ご指摘の点については、現在、作業を進めている都市計画マスタープランとの整合性を 図りながら盛り込む予定としています。
3-3-3	基本的な考え方に「情報の伝達手段体制の強化」と 「地域防災機能の向上」を明記できないか。【メール 有】	「情報の伝達手段体制の強化」については、基本目標3-3-3の「基本的な考え方」の1段落目を「…避難等の行動が重要であり、 <u>情報基盤の充実強化及び防災性の向上など</u> 適切に情報の収集発信を…」と加筆します。 「地域防災機能の向上」については、文言は明記しておりませんが、基本目標3-3-1の「基本的な考え方」にその内容を明記しています。

区分	審議会の意見・提案	検討結果
4-1-2	主要施策に修学旅行への取り組みを明記できないか。	主要施策1の取り組み内容を次のように修正します。 ◆県や関係団体等との連携を図り、 <u>教育旅行や</u> コンベンションの誘致推進を図ります。
4-1-2	個別目標に「より多くの多様な観光客が訪れる〜」と 明記できないか。	海外からの誘客は、今後の観光施策として重要なものの一つと考えていますが、 「より多くの観光客が訪れる〜」には海外からの観光客も含まれているため、原案どおりの記述にしたいと考えています。
4-1-2	成果指標1を国内客数と国外客数に分けて設定できないか。	観光入込み客数は、各種イベントや観光施設の入場者数を基に集計していますが、集計の際に国籍等を判断することができないため、指標として設定することは難しいと考えています。
基本目標5	文化芸術の振興策として、青島地域の活用が考えられないか。	本市では文化振興計画に基づき「特性を活かした地域文化の振興」を基本方針の一つとして文化芸術活動を推進しており、多彩な地域資源を有する青島地域においても、地域文化活動への補助など支援を行っています。また、本年は古事記編さん1300年に当たるため、「海幸・山幸」などの神話を活用したソフト事業による観光誘客を行っています。

審議会委員からの意見・質問と検討結果(メール、FAXによるもの)

区分	意見・質問	検討結果
		文部科学省が作成する「食育白書」において、朝食の摂取として「毎日食べる」という表現が使用されており、また、宮崎市教育ビジョンにおいても同じ表現を用いていることから、原案どおり「朝食を食べる児童」と記述したいと考えております。
3-3-3	基本的な考え方に「情報の伝達手段体制の強化」と 「地域防災機能の向上」を明記できないか。【再掲】	1ページのとおり。
3-4-1		「地域の防犯パトロール隊」は、青色パトロール隊をはじめ、児童の登下校時に活動を 行う見守り隊や夜間のパトロール団体など、地域で活動する多くの自主防犯パトロール組 織を包括的に表す言葉ですので、ここでは原案どおり「地域の防犯パトロール隊」と記述 したいと考えています。